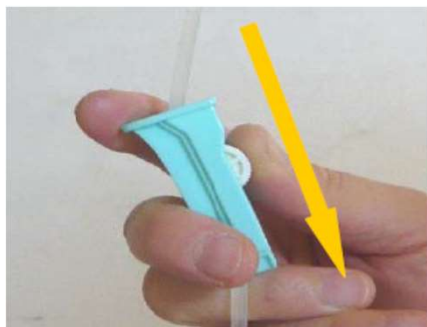


点滴終了時の処置

必要物品：ヘパリン生食注、アルコール綿



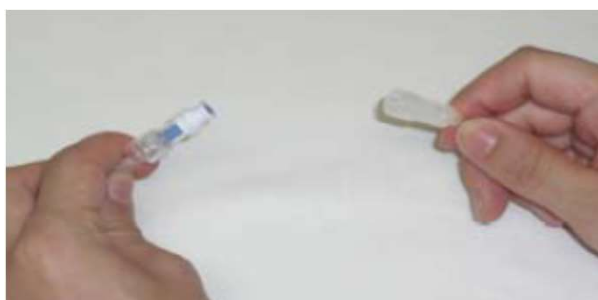
1. 点滴のローラーを下までまわして閉める。



2. 点滴側と体側ラインの接続部をねじりながら、はずす。



12. 青い部分にヘパリン生食注を立てて差込む。



3. ヘパリン生食注の開封。



4. キャップを取り、先端が他に触れないように持つ。



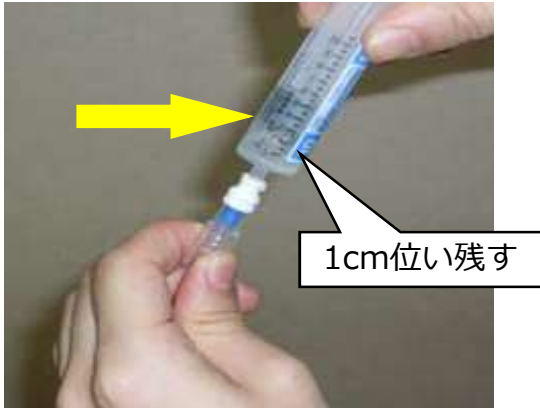
5. アルコール綿を開け、体側ライン先の青い部分を拭く。



6. 青い部分にヘパリン生食注を立てて差込む。



7. ゆっくり注入。8割程度入れたらはずす。
(空気が入らないようにするため)



8. 点滴ラインの先を丸めガーゼ類でおおいとめる。



腕に点滴がある場合
包帯などで固定する



☆もし、体側ラインの先に緑の栓
(三方括栓) が付いている
場合には・・・

黄色いキャップ側から



体側に向けて緑の栓をまわしておく。

